

CNA レポート・ジャパン

Conferencing News & Analysis, Report on Japan market - CNAReportJapan

創刊：1999年12月

発行日：毎月15日・月末

PDFによる発行

オンライン会議（ビデオ/Web/音声）システム市場専門トレンドワッチ

Vol. 25 No.10 2023年5月31日

製品・サービス動向-国内

■ロジクール：ハイブリッドワーク環境を進化させる2製品を法人向けに提供開始

(5月24日)

株式会社ロジクール (<https://www.logitech.co.jp/ja-jp>) (東京都港区)は、法人向けにハイブリッドワーク環境を進化させるソリューション2製品を発売する。

カメラ、マイクスピーカーが搭載されたオールインワンタイプのビデオ会議システム「ロジクール Rally Bar Huddle」と、卓上型ウェブカメラ「ロジクール Sight」を2023年秋頃より販売開始する。「Microsoft Teams」「Google Meet」「Zoom」の認証を受けており、その他の一般的な会議・通話プラットフォームでも容易に動作する。



ロジクール Rally Bar Huddle (ロジクール)

パンデミック後、働き方のスタイルが大きく変化し、現在はオフィスや自宅、サテライトオフィスなど、時間や場所にとらわれないハイブリッドワークへの移行に関心が高まっている。そのため、オフィスや自宅など、どのような業務環境においても、対面と変わらないようなコミュニケーションの実現が経営課題として

注目されているという。

ロジクール Rally Bar Huddle とロジクール Sight は、そのような変化するハイブリッドワークの状況におけるチーム間の格差や課題を解決し、快適な業務環境を実現するために設計されている。

ロジクール Rally Bar Huddle は、最大6名程度で使用する会議室やスペースを想定して設計されている。内蔵のAIビデオインテリジェンスと4K画質に加え、6つのビームフォーミングマイクとAIベースのノイズ抑制による高度なサウンドピックアップ（再設計されたオーディオシステム、集音範囲は最長7m）により、参加者全員がはっきりと見え、聞こえるようになっている。4倍デジタルズームにも対応している。

また、高度な画角の自動調整機能である RightSight 2 により、顔を検出し、各人にズームインしフレームに全員を収めることで、各参加者を平等に表示するグリッドビュー、「Zoom Rooms Smart Gallery」「Microsoft IntelliFrame」などと統合することができる。

本体のセットアップも簡単で、クラウドベースの「ロジクール Sync」を通じて、会議室の状態の監視やアップデートの配布、設定変更を行えるため、管理も容易に行える。加えて、「CollaboOS」により Tap IP との連携も可能となっている。

設置は、付属のマルチマウントで壁面、テーブル上、ディスプレイ上のいずれかに設置できるようになっている。また、USBモードで会議室のPCまたはノートPCに接続することで、会議室アプライアンスとしても使用できる。



ロジクール Sight (ロジクール)

一方、ロジクール Sight は、会議室の前方に設置した「Rally Bar」と「Rally Bar Mini」と連携することで、会議室内の会話を検知して音と映像を捉え、リモートからの参加者に対し、話者の姿を最良の状態で見出し出す。

本体は、最大 315° の画角でテーブルに着席している参加者を最大 4K の解像度に対応したデュアルレンズで捉えクリアな映像を映すようになっている。

音声は指向性マイクで集音し、声の音源方向から話者を検知する。7本のビームフォーミングマイクを備えているためマイクポットは不要となっている。集音範囲が 2.3m に設計されており、広い会議室やスペースでも映像と音をクリアに捉え、会議室のテーブル越しに行われている会話や参加者の動きをインテリジェントに検知する。また、ボタンをタッチするだけで、会議室のマイクのミュートを簡単にすばやくオン/オフできるようになっている。

ロジクール Sight の RightSight に搭載される適応型インテリジェンス「Smart Switching」によって、卓上カメラまたは会議室の前方にあるカメラから、被写体の正面アングルに最も近いものを選択し、参加者の体の向きの変化や話者の移り変わりにも自動的に追従する。

その他、本体には、3色のLEDインジケータライトがある。会議中でもビデオのオン/オフ、ミュートのオン/オフ、通話のステータス、電源のステータスなどを確認できるようになっている。また、磁気式

プライバシーシャッターをレンズの前にスライドさせることで、撮影が自動でオフになる。利用環境に応じて、テーブルマウント、グロメットマウント、三脚マウントの3種類のマウントが用意されており、安定した設置が可能となっている。

参考価格はともに 286,000 円 (税込)。

■ RevComm : AI 搭載オンライン会議解析ツール「MiiTel Meetings」に、ChatGPT を用いて議事録を作成する新機能をリリース

(5月24日)

株式会社 RevComm (<https://www.revcomm.co.jp/>) (東京都渋谷区) は、AI 搭載オンライン会議解析ツール「MiiTel Meetings」に、ChatGPT を用いて議事録を作成する新機能をリリースした。



ChatGPT を用いて議事録を作成 (RevComm)

議事録作成機能では、「Zoom」や「Microsoft Teams」などで行ったオンライン会議の議題、現状課題、提案内容、決定事項、ネクストアクションを整理の上、議事録を自動で作成し、保存する。これにより、オンライン会議の要約を簡単に行うことができる。ChatGPT の技術を用い、項目別に整理した議事録を生成、表示することにより、会議概要の把握が容易になり、ログ保存の負担を軽減する。

なお、議事録作成は、「議事録作成ボタン」を押し

た場合のみ実行される形。また、RevComm によると、議事録作成に際して、データが ChatGPT の学習に使用されることはないという。

オンライン会議における利用者の利便性を高め、生産性向上に貢献するあめにはどのような機能が必要かを日々検討する中で「オンライン会議の議事録をもっと簡単に作成したい」「誰も見ても一目で要点がわかるような議事録作成を行いたい」というフィードバックがお客様から寄せられ、ChatGPT を用いた議事録作成機能を開発、今回提供開始することになった。

本サービスの提供を皮切りに、今後 ChatGPT を用いた MiiTel 通話の議事録作成、会議/通話議事録の Salesforce、Slack 連携の開発、議事録作成機能の ChatGPT から自社開発エンジンへの切り替えを進めていく予定という。

RevComm は、米国「Forbes AI 50 2023」、世界で最も有望な AI 企業 50 社にアジア企業で唯一選定された。

ビジネス動向-国内

■ヤマハ：Lumens 社と遠隔会議向け機器における技術連携を開始、アプリケーションによるカメラとマイクロフォンの連動で、快適な遠隔会議体験を提供

(5月23日)

ヤマハ株式会社 (<https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/>) (静岡県浜松市) は、同社のプロフェッショナルソリューション事業 (法人向け音響機器) において、Lumens 社 (ルーメンズ) (<https://www.mylumens.com/jp/Index>) (台湾・新竹市) との技術連携を発表した。技術連携により、Web 会議やビデオプレゼンテーションなどのスマートな遠隔会議体験を提供していく。



遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション「ADECIA シーリングソリューション」(ヤマハ)

両社の製品を組み合わせることにより、ヤマハの遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション「ADECIA」を構成するシーリングアレイマイクロフォン「RM-CG」は、Lumens 社の提供する制御アプリケーション「CamConnect」によって、同社のロボットカメラ「PTZ カメラ」と同期した動作が可能になる。

リアルタイムでのボイスラッキングに連動して PTZ カメラが自動的に発言者に焦点を合わせることで、遠隔会議での良質な映像・オーディオ体験を実現し、チームワークの醸成や生産性の向上につなげることが可能になる。

ビジネス動向-海外

■Enghouse Systems 社：LifeSize 社との事業譲渡契約を締結、LifeSize 社の事業及びブランド資産の取得

(5月17日)

バーチャルエンタープライズソフトウェアソリューションを提供する Enghouse Systems 社 (<https://www.enghouse.com/>) (カナダ・オンタリオ州) は、ビデオ会議システム及びオムニチャンネルコンタクトセンターソリューションを提供する Lifesize 社 (米国・テキサス州) との事業譲渡契約 (Asset

Purchase Agreement、APA) を締結したと発表した。

この事業譲渡契約により、Enghouse Systems 社は、LifeSize 社の実質的に全ての事業資産とブランド資産を取得する。含まれるブランド資産には、「LifeSize」「Kaptivo」「ProSheduler」「Serenova」「Telstrat」がある。

LifeSize 社にとって、今後、オムニチャネルコンタクトセンター及び 4K ビデオ会議ソリューションに今後特化していく計画となっており、今回の APA は、事業再編のための一連の戦略的行動におけるその第一歩となるという。

導入利用動向-国内

■ベルフェイス：SMBC 日興証券にて「bellFace」を導入、顧客体験の向上に期待

(5月29日)

ベルフェイス株式会社 (<https://corp.bell-face.com/>) (東京都港区) は、5月26日より、SMBC 日興証券株式会社 (<https://www.smbcnikko.co.jp/index.html>) (東京都千代田区) が同社の全国本支店において、主に個人のお客様を担当する担当者全員に「bellFace」を導入した、と発表した。



SMBC 日興証券、BellFace 導入 (ベルフェイス)

あらゆる金融ニーズに応じた総合的な資産運用・管理のサービスを提供する SMBC 日興証券では、従前より、本支店の一部担当者に対して bellFace を導入

し、お客様とのオンライン面談に活用していた。この度、さらなる顧客接点の増加と顧客体験の向上を目的に、全担当者へ利用範囲を拡大する方針となった。

今回の導入対象となる担当者は、対面での面談を中心に行っていたが、今後は bellFace を使った非対面型のオンライン面談が加わることで、これまで以上に気軽な面談の場を提供することが可能となる。

簡単に、顔を合わせながら面談できる点がお客様、担当者双方に好評で、利用率は高水準で推移しているという。これまで以上にお客様との接点や満足度の向上に努めていきたいと同社では考えている。

セミナー・展示会情報

<国内>

■OnLine Collaboration Event

SHURExVTV ジャパンオンラインコラボレーションイベント

日時：6月8日(木) 10:00~19:00

会場：バーチャルイベント会場

主催：シュア・ジャパン株式会社、VTV ジャパン株式会社

詳細・申込：<https://www.vtv.co.jp/seminar/2306vtv/>

■ブイキューブセミナー情報 (6月)

「もう挫折しない！ これからの「ライブ配信・ビデオ通話」開発基礎」「誰でも分かる！メタバース入門講座」「最先端 3D 合成スタジオ体験ツアー」など

会場：オンライン/オンデマンド、大阪

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://jp.vcube.com/event/all>

■Webex Meetings 関連ウェビナー (6月)

「Webex アプリ 初級」「【利用者向け】今月の Webex アップデート活用方法(43.5)」など

会場：オンライン/オンデマンド (2020 年以降録画)

主催：シスコシステムズ合同会社

詳細・申込：https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/training/events/events-webinars/collaboration-webinars.html

国内その他：<https://cna.jp/cna/event-j.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。
CNA.jp サイトの情報もご参照ください。

業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。
この定期レポートの発行は月2回（プレスリリースと取材に基づく記事のみ）ですが、CNA レポート・ジャパンでは、それ以外の業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さんと共有しています。皆様の情報収集のひとつとしてご活用いただければ有難いです。

■フェイスブック（遠隔会議&UC トレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

■Twitter（遠隔会議&UC トレンドワッチ）

<https://twitter.com/cnarjapan>

■メーリングリスト（dte-forum）

<https://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

定期レポートバックナンバー

定期レポートのバックナンバー（1999 年～最新号）
は下記 URL で閲覧できます。

<https://cnar.jp/cna/cnareportarchive.htm>

CNAレポート・ジャパン 2023年5月31日号おわり

ホームページ: <https://cnar.jp> お問い合わせ: cnar@cnar.jp